

平成30年度日本学生支援機構 大学院博士課程における 「採用時返還免除内定候補者」の申請について

この制度は、日本学生支援機構大学院第一種奨学生「特に優れた業績による返還免除」の候補者としてあらかじめ内定することができる制度です。内定者になった場合、特に優れた業績による返還免除制度において求められる優れた業績を博士課程相当在学中にあげることができれば、正式に返還免除候補者となることができます。

申請希望者は、下記により申請してください。

1 対象者

平成30年度に博士課程（獣医学課程を含む）1年次に入学し、日本学生支援機構第一種奨学生として採用された者。

2 申請場所

教務課専攻支援チーム（農学部3号館学生サービスセンター）

3 申請締切

平成31年1月31日（木）

4 申請方法

- ① 「博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書（様式2）」を上記よりダウンロードのうえ、印刷する。
- ② 「博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書（様式2）」に必要な事項を記入・押印する。（記入方法は**全て手書き**で、**修正液使用は不可**です。）
- ③ 「博士課程進学に伴う採用時返還免除内定候補者に係る申請書（様式2）」を**原本1部、コピー3部**提出してください。なお、提出後、申請者に対して所属専攻から追加書類を求める場合があります。

（注1）平成30年度中に日本学術振興会特別研究員の採用による辞退等で貸与が終了する者は、「平成30年度日本学生支援機構特に優れた業績による返還免除の申請について」をご参照のうえ、あわせて申請してください。

（注2）日本学生支援機構から内定した者として認められた場合であっても、以下に該当する場合は、内定の身分が取り消されます。

- ・日本学生支援機構が定める「停止」「廃止」の処置を受けたとき
- ・修業年限内で課程を修了できなくなったとき（長期履修学生制度等の適用を受けている者は、この限りではない）
- ・貸与期間終了時における業績優秀者返還免除の申請をしなかったとき

【採用時返還免除内定候補者に係る申請書(様式2)の記入要領】

「様式2」については、以下の要領により作成してください。

◆申請者本人が手書きで記入し、本人印を忘れずに押印してください。なお、修正液は使用しないでください。

- ・「平成 年 月 日」は、申請年月日を記入してください。
- ・「大学院名」は東京大学と記入してください。
- ・「課程」は、該当するものにレ点を付してください。